

種目名 【地 図】

一般図書選定のための参考事項

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	文部科学省検定教科書を児童の実態に応じて使用することが考えられる。一般図書採択にあたっては、左記の具体的観点を満たすものとする。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	
④ 国土の様子や社会事象、自然環境等に関する理解を促す内容となっているか。	
⑤ 写真、統計資料などは最新のものが使われ、理解しやすいよう工夫されているか。	

種目名 【算 数】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

- (1) 「さんすう☆」「さんすう☆☆(1)(2)」「さんすう☆☆☆」 文部科学省著作教科書  
 (めやすとなる学年 : 「さんすう☆」 1～2年  
 : 「さんすう☆☆(1)(2)」 2～4年  
 : 「さんすう☆☆☆」 3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身の回りにある具体物を活用し、数えることの基礎や量の大きさ、長さや重さなどについての理解を深めるといふ、学習指導要領に示された目標に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	初歩の数概念から細かいステップで系統的に学習できるよう工夫されている。
② 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	明るい配色で楽しい雰囲気 of 挿絵がならび、興味をもって学習できるよう工夫されている。
③ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	日常の生活や遊びが楽しく描かれ、数の世界へ自然に入り込んでいけるよう工夫されている。
⑥ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	内容が基本的な日常生活や遊びから展開し、作業的・体験的に学習することができる内容となっている。

- (2) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1

(量概念の基礎、比較、なかま集め) : 同成社 (めやすとなる学年 : 1～3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	量概念、比較、弁別、仲間集め、1対1対応といった数概念の基礎についての理解を深めるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	量概念、比較、弁別、仲間集め、1対1対応といった数概念の基礎を系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	基本的な日常生活や遊びが取り入れられ、基礎的な算数の概念を、生活の中で身に付けられるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	ゲームなどの遊びの中で、具体的操作を通して体験的に学んでいくことができるよう配慮されている。

(3) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2

(1対1対応、1~5の数、5までのたし算) : 同成社 (めやすとなる学年 : 1~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	数の概念とその表し方及び加法の意味について理解を深めるとい う、学習指導要領に示された目標に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	大小比較、集合数、順序数、合成、加法へと系統的に学習でき るよう工夫されている。
② 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよ う工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	5までの数を使って、集合数としての数の意味と加法が学習でき るよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	具体物から数へ結び付ける学習過程としてタイルを操作して体 験的に学習が進められるよう配慮されている。

(4) 「おかあさんだいすき 1. 2. 3」 あかね書房 (めやすとなる学年 : 1~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	ものの数を正しく数えたり表したりする能力を育成するとい う、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	ものの数と数字の対応について、系統的に学習できるよう配慮 されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	挿絵は鮮明で明るい色調で描かれて親しみやすく、興味・関心 をもって取り組めるように工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	1から10の数を中心に課題が構成され、動物や身近なものを 取り入れて、数についての基礎的な能力や態度が身に付けられ るよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	見開きの2ページに一つの課題をまとめ、配色や挿絵の配置を 工夫することにより児童が課題に集中しやすい構成となってお り、身近なものを使った体験的学習にも発展しやすい。

## (5) 「とけいのえほん」 戸田デザイン研究室

(めやすとなる学年：1～4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	時計に興味を持ち、日常生活の中で時刻を読む技能や、時刻と日常生活を関連付けて思考力、判断力、表現力を身につけるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	日常生活場面のイラストと「〇時」という正時の読み方が2ページの見開きで示されているので、時計の読み方が理解しやすい。巻末では「〇時〇分」の読み方についても触れられており、系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	時計の数字は鮮明で見やすく、「〇時」に注目しやすい構成になっている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	日常生活の様子と「〇時」が2ページの見開きで構成されており、一日の時の移り変わりに気付くよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	児童の日常生活の流れにかかわりの深い挿絵が使われ、自分の生活体験と結び付けて学習できる。

## (6) 「三省堂こどもかずの絵じてん」 三省堂

(めやすとなる学年：2～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	数の概念とその表し方及び計算の意味や、日、時などの時間の単位について理解を深めるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	ものを集まりとして見ること、数の大小比較、順序の区別、日常生活に必要な概念（お金・時計・カレンダー）等が系統的に学習できるよう配慮されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真や挿絵は鮮明で明るい色調で描かれていて、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	課題が具体的で、身近な生活の素材や体験的な活動場面を取り入れ、数について基礎的な能力や態度を身に付けられるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	見開きの2ページに一つの課題をまとめ、体験的学習を取り入れながら絵や写真のものの数と数字を対応させて考えられるよう工夫されている。

(7) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3

(6~9のたし算、ひき算、位取り)」 同成社

(めやすとなる学年：3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	数の構成と表し方及び加法・減法の意味について理解を深めるという、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	6以上の数、加法、減法、数助詞、位取りが系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	6から2桁までの数と、1桁の数の加法、減法、時計の読み方が、動物や身近なものを取り入れて学習できるよう編集されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	具体物から数へ結び付ける学習過程として、タイルを操作して体験的に学習を進められるよう配慮されている。

(8) 「21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん」 小学館 (めやすとなる学年：3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	時刻や時間の単位について知り、理解を深めるという、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	時刻と時間の学習など内容が分類して記されており、系統的な学習がしやすいよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	置き時計やキャラクターの時計など、生活に結びつくさまざまな時計が多数写真を使って示されており、児童が興味をもって繰り返し取り組むことができるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	日常生活の中で見られるさまざまな形や種類の時計が紹介されており、生活の中で活かせるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	児童の日常生活の流れにかかわりの深い写真や場面が使われ、自分の生活体験と結び付けて繰り返し学習できるよう、工夫されている。

(9) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4

(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)」同成社 (めやすとなる学年：4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	一位数、二位数の加法及び減法の計算ができ、筆算の仕方を理解するとともに、量の単位を知り、その意味を理解するという、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	内容が系統的に組まれており、細かい段階を追って学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよう工夫された造本となっている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	繰り上がりのある加法、繰り下がりのある減法を中心に2桁の計算と重さ、かさ、長さの単位について学習できるよう編集されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	具体物から数へ結び付ける学習過程として、タイルを操作して体験的に学習が進められるよう配慮されている。また、適宜ゲームを取り入れ、生活の中で生かすことができるよう配慮されている。

(10) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5

(3けたの数の計算、かけ算、わり算)」同成社 (めやすとなる学年：5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	加法、減法、乗法及び除法の計算をする技能を身に付け、生活や学習に活用しようとする態度を養うという、学習指導要領に示された目標や内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	3桁の数の計算では、具体物、タイル等の半具体物を示しながら、筆算での計算に結び付ける配慮がされている。文章問題が適度に取り入れられており、問題を読み取る力もあわせて学習できる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	式を立てる時にイメージしやすいような挿絵が描かれ、生活と関連づけて考えることができるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	3桁の数の計算、かけ算、わり算、日常生活で使う単位が生活と結び付けて学習できるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	お金の種類や日常生活で使う単位の学習が取り入れられ、自分の生活と関連付けて体験的学習に発展できるよう工夫されている。

種目名 【理 科】

一般図書選定のための参考事項

(1) 「こどものずかん Mio7 くさばな・き」ひかりのくに (めやすとなる学年：3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然の事物・現象についての理解を図り、自然を愛する心情を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	草花や木を形や色で比べたり、遊んだりする体験を通して学習できるように配列されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	親しみやすい挿絵や草花や木の写真が多く掲載され、児童が身近な題材で楽しく自然とかかわれるよう工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	自然の素材を使った遊びを系統立てて取り上げ、四季を通じて自然に親しめるよう編集されているので、1, 2年生の生活科との関連も深い構成となっている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	四季を通じて、遊びや観察などの具体的な活動が、絵や図、写真等でわかりやすく掲載され、日常生活での活用や遊びへ発展しやすいよう工夫されている。

(2) 「フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ」 フレーベル館

(めやすとなる学年：3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然の事物・現象についての理解を図り、観察などに関する技能を身に付け、自然を愛する心情を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	四つの季節がそれぞれ「しぜん」と「くらし」で構成・配列され、内容も豊富であり、一年間を通じて学習することができる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真やイラストが鮮明で、児童が興味をもてるように構成が工夫されている。また、巻末にはさくいんがあり、主体的に調べることができるよう工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	身近な植物や生物、行事などが細かく取り上げられており、季節の変化を通して自然や暮らしに親しめるように編集が工夫されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	日常生活にかかわる食事・衣服・行事などの暮らしの変化を季節の移り変わりに関連付けて感じられるよう編集されている。四季を通じての観察方法や遊び方が紹介され、日常生活での遊びや活動につながりやすいよう工夫されている。

(3) 「ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび」 フレーベル館

(めやすとなる学年：3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	観察、実験などに関する基本的な技能を身に付け、問題解決の力を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	科学遊び（実験）の例が多く紹介されており、実際に自分で試してみることで興味・関心が高まるように工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	身近な材料を使って、色水や方位磁石などの作り方の手順を、絵や図、写真等でわかりやすく示されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	生活の中で身近にある素材や材料が扱われ、ものづくりをする活動を通して、水、空気、電気や磁石等の性質や働きに気付きやすいよう編集されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	一つの題材を幅広く取り上げているので、個々の児童の日常生活や自然体験に応じて、興味・関心に合った内容を選んで活用できるよう工夫されている。

(4) 「はっけんずかん むし新版」 学研

(めやすとなる学年：3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然に親しみ、自然を愛する心情や態度を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	場所、季節や時間の違いにより、生息する昆虫も違うことに気付くように工夫されている。また、世界の珍しい昆虫なども紹介されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真は鮮明で、場所や季節を表すイラストが楽しく描かれているとともに、文中の質問の扉を開くと中に答えが描かれてあり、興味・関心もてるように工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	様々な場所、季節や時間ごとに、生息している昆虫とその周りの自然環境や動植物などが紹介されている。風景も日常生活に身近なものが多く、実感を伴った理解が図れるよう工夫されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	昆虫の住みかや行動が具体的に示してあるので、児童が主体的に身近な昆虫探しに取り組めるよう配慮されている。



(5) 「フレーベル館の図鑑ナチュラ うちゅうせいざ」 フレーベル館

(めやすとなる学年：4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	太陽・月・星の特徴について、位置の変化や時間の経過に着目し、それらを関係づけて調べるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	季節や時刻によって見える星座が変わることに興味をもてるよう、図や写真等でわかりやすく掲載されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	太陽・月・星の特徴や位置の変化などが絵や写真等で示されているので、児童の興味・関心に応じて発展的に学習することができる。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	児童が普段よく見聞きするような星座が多く掲載され、観察の仕方や観察用具も紹介されており、実感を伴った理解が図れるよう工夫されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	太陽・月・星の観察の仕方について、「やってみよう」というコラムの中で、それらに親しむ「体験」のヒントがイラストを使って掲載されており、児童が体験的に学べるよう工夫されている。

(6) 「こどものずかん Mio8 いきもののかいかた」 ひかりのくに

(めやすとなる学年：5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身の回りの生物の様子について調べる中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な生き物やペットの飼育の仕方が詳しく示され、その後によく似た生き物が紹介されている。適切な説明で、見やすくまとめられている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真やイラストは鮮明で、多彩な角度から豊富に掲載され、児童の興味・関心を引き付けるように工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	昆虫やペット、水の生き物などの飼育の仕方と観察のポイントが紹介され、生き物に親しもうとする意欲が喚起されるように編集されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	身近な生き物やペットが紹介されているので親しみやすく、主体的に生き物にふれたいようになるよう配慮されている。

(7) 「あそびのおうさまずかん 1 からだ増補改訂」 学研

(めやすとなる学年：5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	人や他の動物について、骨や筋肉のつくりと働きについて理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	「のぞいてみようからだのなか」、「だいはっけんからだずかん」、「びょうきとからだ」、「からだのふしぎ」の順で構成されており、健康について考える機会をもつことができる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真や挿絵は鮮明で身体の特徴がわかりやすく、児童の興味・関心をひき付けるように工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	人の体の主なつくりや働きと、児童がよく知っている動物が紹介され、身体をつくりや働きに気付き、関心をもてるよう編集されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	人体を構成する目、耳、手、足などの身体の部位や身体内部の構造が順序よく示されている。「ぴくぴく みみくらべ」といふような児童が興味を持って学習できる見出しで、人と動物の体を挿絵を見ながら比べられるように工夫されている。

(8) 「ふしぎをためすかがく図鑑 しょくぶつのさいばい」 フレーベル館

(めやすとなる学年：5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身の回りの植物を育てる中で、植物の様子や周辺の環境、成長の過程や体のつくりを理解し、自然を愛する心情を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	草花・野菜・植物の栽培の仕方が大きく3つにわけて配列され、それぞれマーク入りで示されている。季節、栽培の仕方等もマークや色で示されているので見やすく活用しやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真と図がわかりやすく構成され、児童が興味・関心をもてるように工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	身近な草花や野菜の発芽から収穫までの様子がわかり、栽培しようとする意欲につながるよう編集されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	児童が日常生活でよく目にする草花や野菜が数多く掲載され、栽培方法の資料としても活用できるように配慮されている。

(9) 「米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！」 講談社

(めやすとなる学年：6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然の事物、現象についての理解を図り、主体的に問題解決しようとする態度を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	それぞれの実験には、細かな解説が掲載されており、児童の興味、関心に合わせて発展的に活用することができるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真や図、DVDで、実験の準備物や手順がわかりやすく示され、実験がスムーズに実施できるよう工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	日常生活に関係の深い事物や性質を生かして、楽しく興味を持って実験できるよう工夫されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	生活に身近な材料が活用されており、実験が実施できるよう配慮されている。また、実験が安全に実施できるよう、注意点についても掲載されている。